

S.M.A.R.T M.2 - METER -



使用上の注意

お客様と他の人への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全に使用頂くために下記の注意事項をお守りください。

パソコンの故障やトラブル、データの消失、損失、取扱い方を間違った使用により生じた本製品の故障は保証対象外となります。

- ・本製品の分解、改造は決して行わないでください。
- ・パソコンに取り付ける前に必ず、パソコンメーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。
- ・濡れた手で本製品に触れないでください。故障の原因になります。
- ・本製品の取付や取外しによる故障、データ消失等が起きましても弊社ではその責任を負いかねますので予めご了承ください。
- ・ケーブルの着脱は、必ず接続している機器の電源をオフにした状態で行ってください。また、ケーブルのコネクタを持って取り外しを行ってください。ケーブル部分をもって引っ張るとコネクタの故障、ケーブルの断線の原因となります。
- ・本製品を直射日光のあたる場所や車中に置かないでください。屋内での使用を前提としています。
- ・本製品を屋外、熱のこもりやすい場所で使用しないでください。
- ・大量の埃や油煙が発生する場所では使用しないでください。
- ・本製品は精密機器です。上に物を乗せたり、叩いたり、衝撃を与えないでください。
- ・本製品を本来の目的以外の用途に使用しないでください。
- ・特定の組み合わせでのみ起きる症状に関しては対応出来ない事がございます。
- ・本製品の仕様や外観の改良は予告なく変更する場合がございます。

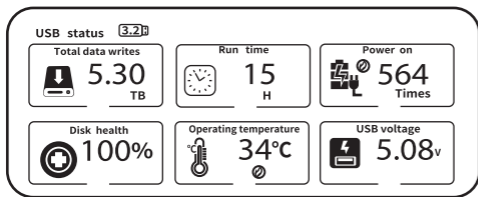
仕様

パソコンとはUSB接続となります(ケーブル付属)

対応SSD規格	M.2 NVMe SSD (M-Key)
対応サイズ	2280 / 2260 / 2242
対応容量	Type C(USB3.2/Gen2)
インターフェース	対応
UASP通信	REALTEK RTL9210*
搭載コントローラー	約106×30×12mm/約30g
本体サイズ/質量	Windows11/10 (MacOS) 11~
対応OS	USBケーブル(約23cm)
付属品	プラスドライバ / M.2固定部品x2 サーマルパッド大 / 小

*搭載コントローラーは予告なしに変更する場合がございます。

S.M.A.R.T情報



左上から[ドライブの書込総容量][ドライブの駆動時間]
[通電回数]

左下から[健康状態の判断][ドライブの温度][USBの電源電圧]
を表示しています。

※USB電圧は4.6V~5.5Vが正常範囲の目安になります。

※表示情報は搭載コントローラーから識別する情報を表記しているものであり、他のソフトウェアなどとは算出方法が異なるため表示情報は搭載ICメーカー独自のものとなります。なお、S.M.A.R.T 情報表示のプログラム情報は開示できません。

搭載可能なM.2 SSD

対応する長さ

Type 2242
Type 2260
Type 2280

22mm 幅の規格 M.2 SSD



M.2 SSD 取付



底面のネジを付属のドライバーで外し、蓋をとります。

M.2 SSDを写真のように斜めに挿し込み、先端の凹に固定用の部品を取り付けます。



固定用部品の先端が本体の穴に挿し込むように下ろします。

※M.2が挿しこめない場合はM-Key(NVMe)規格の物かご確認ください。



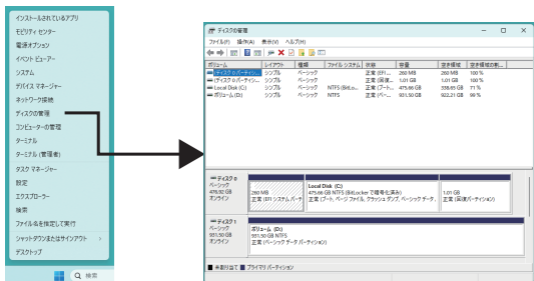
小さいサーマルパッドを用いてM.2のNANDとコントローラチップの高さを揃えてください。
最後に一番長いサーマルパッドをひいてください。



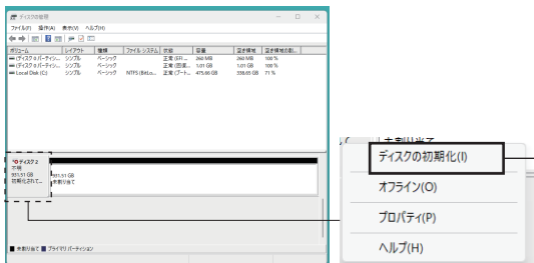
最後に蓋を戻して、ネジ固定をしてください。
※この時蓋とサーマルパッドが密着している事を確認してください。密着していないと熱が伝導しません。

■フォーマット（例 Windows 11）

※フォーマットを行うと HDD / SSD 内のデータは消えますので、フォーマットが必要な場合の手順となります。

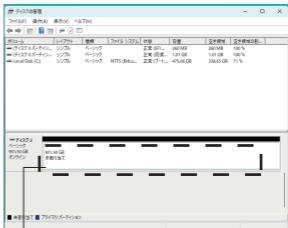
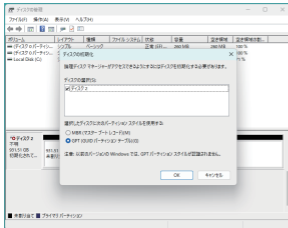


Windows11 のスタートボタンを右クリック（または Win + X キー）して頂き、プルアップメニューから「ディスクの管理」を選択してください。



点線内で右クリックをしてください。

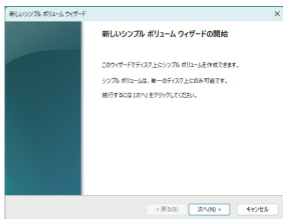
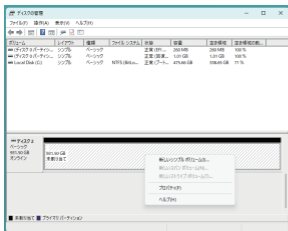
プルダウンメニューより「ディスクの初期化」を選択します。



MBR / GPT をご利用の環境にあわせて選択し「OK」をクリックしてください。

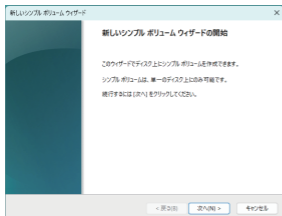
※MBR は古いディスク形式になります。
2025 年現在ですと GPT が一般的になっています。

オンラインの表示になりますので次に「未割り当て」と表示がある点線内で右クリックをしてください。

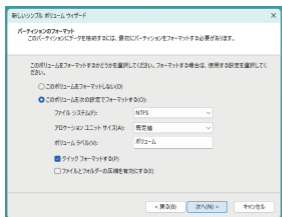
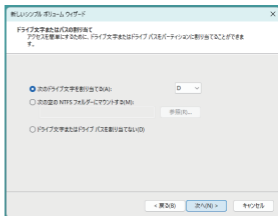


プルダウンメニューから「新しいシンプルボリューム」を選択してください。

「次へ」をクリックします。



ボリュームサイズを設定し「次」「次へ」をクリックしてください。「次へ」をクリックしてください。



「次へ」をクリックしてください。「完了」をクリックして操作が終わります。

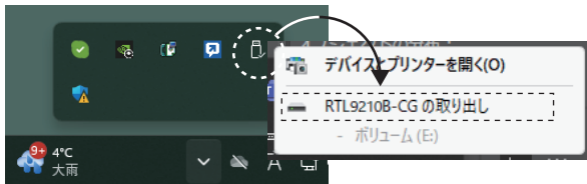




■Mac 初回接続時



mac OS では初回接続時に接続の許可を求められますので「許可」をクリックしてください。

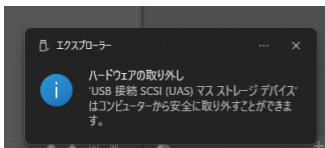
■Windows での取り外し



タスクバーの  をクリックして表示されるアイコンの中から  をクリックします。

「RTL9201 の取り出し」を選択してください。

下記、「ハードウェアの取り外し」が表示されましたら外してください。



■mac OS での取り外し



本製品のアイコンをゴミ箱にドラック&ドロップしてください。

※注意

データ移動中、LED 点滅中は決して外さないでください。データの破損や物理的故障の原因となります。

本製品の保証は本製品の物理箇所にものみ有効となります。

データに関しましては一切の保証を致しかねます。